

Job
Café

就活応援通信 epi.48

キャリアを考える

現代において「働くこと」を考えると、必ずといっていいほど「キャリア」という言葉が登場します。かつて終身雇用が当たり前だった時代、そもそも働き手はキャリアについて考えることすらありませんでした。しかし社会情勢や労働の在り方自体が変わるなか、キャリアについて考えることはもはや当たり前になっています。自己実現が重視され、働き方の多様化が進む現代では「自分はどのような仕事をしたいのか」「どの方向を目指すのか」など、つねにキャリアを考える必要があるのです。

①キャリアビジョン

仕事や人生のなかで自分自身がこうなりたいと思い描く姿のこと。「会社で初めての女性管理職に就く」「起業して社長になり上場を目指す」など、長期的な目標を考えます。

目標が明確になり、その目標に向かって自分は今何をすればよいか、キャリアビジョンを描けば、自分自身の将来像も描けるでしょう。

②キャリアパス

最終的な目的に向かう道筋のこと。

前述したキャリアビジョンに到達するまでの具体的な業務経験やルートなどです。

キャリアパスの策定には、目的意識を持たせ、モチベーションを高めるメリットがあります。



③キャリアプラン

自身の働き方や仕事における将来的な目標を立てて、それを達成するための計画を立てること。

キャリアプランを立てると、今やるべきことやこの先達成すべき目標が明確になります。

「キャリアパス」とよく似た言葉です。しかし2つには次のような違いがあります。

キャリアパス：同一企業のなかでの昇進、配置転換などのルートを示す

キャリアプラン：独立や転職も含めたキャリア全体での指標を指す

④キャリアデザイン

将来こうなりたいという自分の未来像を実現するため、職業人生を主体的に計画して実現していくこと。

キャリアプランとの違いは次のとおりです。

キャリアプラン：仕事上の目標、計画を立てる

キャリアデザイン：プライベートを含めた自己実現のための目標、計画を立てる

単なる職歴やスキルを形成するのではなく、ライフスタイルや価値観を含めた「自分らしさ」を追求するための行動計画がキャリアデザインです。



人も働き方もいろいろいっしょに見つけよう!

自分らしい働き方

